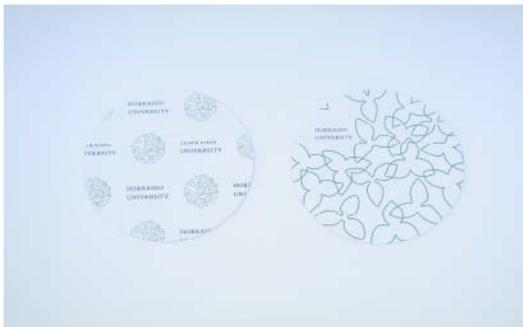


# HOKKAIDO UNIVERSITY ORIGINAL PRODUCTS

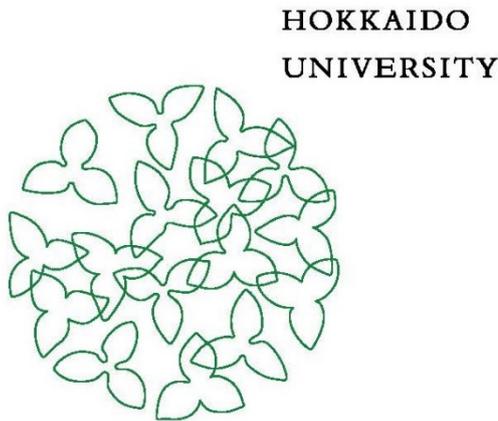


# 北海道大学ビジュアルイメージの制定について

## 1. 目的

本学のブランド価値を高めることを目的として、幅広い用途に使用できるビジュアルイメージを制定する。本学の教職員や学生が、発表スライドのテンプレートや名刺、広報物等のデザインに自由に活用することができる。

## 2. 基本デザイン



北海道大学にとってエンレイソウはシンボルマークに使われている象徴的な花です。このデザインはエンレイソウを「人」に見立てるとともに、花の持つ美しいラインに注目し、デザインされました。線の重なりが「人」との関わり、知識の集積を表現し、知性・個性・多様性の融合を表しています。

エンレイソウが持つ美しいシルエットは、北大にふさわしい、アカデミックでファッションブルなイメージを醸成します。

デザイン：KD 鎌田順也氏

## 3. 今までの展開例

平成 30 年 10 月に実施したホームカミングデーにおいて、トートバックのメインビジュアルとして採用した。北海道大学らしさと、年代や性別を問わずに利用できるデザインが好評であったことから、以降 3 年間、トートバックの色を変えて同デザインにて製作している。

また、手提げ袋、包装紙、グッズのラベル、同窓会が作成した新入生用エコバッグなど、デザイン性に優れたビジュアルとして、外部の方の目に触れる場所で活用されている。

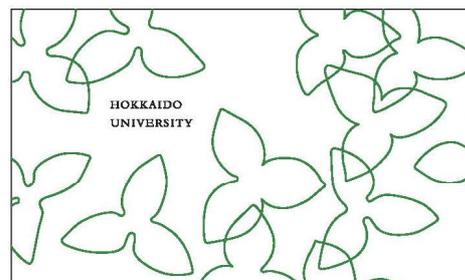


#### 4. 今後の展開イメージ

上記3のようなデザイン性を活かすグッズ展開をさらに推進する。また、各種広報誌での使用を推進するとともに、スライドテンプレート、名刺テンプレート、バーチャル背景等の日常的に使用できるツールとして教職員や学生に広く活用してもらう。

(令和3年4月に「北海道大学ビジュアルイメージ運用ガイドライン」を制定)

#### 名刺デザイン例



#### スライド・デスクトップピクチャー等 テンプレート例

